

【小学校・中学校・義務教育学校用】

12年度学校評価中間評価 中間評価

達成度(評価)	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

学校名	嬉野市立塩田中学校
-----	-----------

1 前年度 評価結果の概要	<p>①「特色ある学校づくり」は、学校運営協議会の協力もあり、充実した活動が行えた。今後も学校運営協議会の助力を受けながら、遅々として生きている中生徒の育成のために尽力していく。</p> <p>②「心力」の育成は、生徒指導、いじめ防止対策、特別支援教育の充実について、情報の共有化を図り、全職員で同じ方向性を持ち取り組むことができ、一定の成果を得た。道徳教育の充実、校内研究と連携し、授業展開を考えることができた。</p> <p>③「学力」の育成は、全教科において話し合う活動を取り入れ、ICT機器を積極的に活用し、職員意識の向上につなげることができた。家庭学習の定着、充実が大きな課題である。新しい記録表を作成し、タイムマネジメントなどの充実を図っていく。</p> <p>④「体力」の育成は、保健体育の時間の取組を通して、一人一人の結果が向上し成長がみられた。また、健康への意識向上については、生徒会活動と連携しながら啓発が行えた。引き続き生徒会と連携しながら意識向上を図っていく。</p> <p>⑤ 業務改善・教職員の働き方改革の推進は、定時退勤日の設定、適正な部活動休養日の設定を行い、一定の成果が出ているが、在勤時間の削減が大きな課題である。職員の意識改革に取り組んでいく。</p>
---------------	---

2 学校教育目標	「心豊かに とともに伸びる」
----------	----------------

3 本年度の重点目標	<p>①心の教育の推進</p> <p>②学力の向上と定着</p> <p>③「生きる力」の育成</p> <p>④地域とともにある学校づくり</p>
------------	--

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価
---------------	------	--------

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組内容	成果指標(数値目標)	具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言	
				●学力の向上	<p>●全職員による共通理解と共通実践</p> <p>○ICTを活用した授業の実践</p>	<p>●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上</p> <p>○ICT機器を利用した授業を受けることが楽しいと感じる生徒を80%以上にする。</p>	<p>・教職員間でマイプランを共有するとともに、学力向上対策コーディネーターを中心に取り組みの促進を図る。</p> <p>・ICT機器を利用した授業を、年間30回以上実践する。</p> <p>・ICT機器の利活用調査を行う。</p> <p>・ICT利活用についての研修会を年2回行う。</p>	B	・マイプランの成果指標を達成できた自己申告する教師はおよそ73%であった。もうひとつがんばりする必要がある。	
●心の教育	<p>●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動</p> <p>●いじめの早期発見、早期対応体制の充実</p>	<p>○道徳に関するアンケートにおいて肯定的な回答をした生徒80%以上。</p> <p>○いじめに関して、早期発見、早期対応を組織的に行っていると感じる教員が80%以上。</p>	<p>・人権講演会(人権集会)や道徳に関するアンケートの実施。</p> <p>・道徳科の授業づくりに関する校内研修の実施。</p> <p>・学活ノートの点検により、問題の早期発見に努める。</p> <p>・教育相談やQUTテストを活用して早期発見、早期対応を図る。</p> <p>・SCと連携を図り、構成的エンカウンター等の授業を実施する。</p> <p>・生活アンケートの結果を全職員で共有する。</p>	A	・道徳の授業が楽しいと答えた生徒がおよそ86%、生活の中で実践している答えた生徒が76%であり、肯定的な回答をした生徒がおおむね80%以上と考える。	A	・学校は道徳教育の充実を図っていると考えられる保護者がおよそ86%いることから、十分な成果を上げていると考える。また、講師を招聘しての研修会を1回、研究授業を2回、研修会を2回行った。	A	・学校の決まりや交通マナーなどはほとんどの生徒が守れていると思う。 <p>・スマホや携帯電話の所持については、保護者の責任で管理や使用を行わせるのが当然であるが、実際には難しい。</p>	<p>・道徳教育推進教師</p> <p>・研究主任</p> <p>・人権・同和教育担当者</p>
●健康・体づくり	<p>●「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」</p>	<p>●「健康に食事は大切である」と考える児童生徒80%以上。</p>	<p>・食事の役割を理解し、バランスの取れた食事がとれるように、保健だよりなどで、保護者に啓発活動を行う。</p> <p>・朝食をとっている生徒や朝食の内容を把握するためにアンケートを実施する。</p> <p>・生徒会活動を通して、生徒自らの健康意識をコントロールし、改善する力を身につけさせる。</p>	A	・「食事をしっかりとることは大切だと思いますか」というアンケートをとったところ、90%を超える生徒が「大切と思う」と回答した。このことから、健康に食事は大切であると考えている生徒は多いと捉える。	A	・「健康に生活するために、食事は大切である」と考える生徒は、「よくあてはまる」「大体あてはまる」を合わせると、およそ97%であった。大部分の生徒が、食の大切さを理解していると思う。 <p>・生徒会の給食委員会で、給食や食について放送を行っている。今後は放送のように、生徒が主体的に食について取り組み、考えていくように指導を行いたい。</p>	A	・職の大切さについてよく理解していると思う。 <p>・家庭でも話ができればと考える。</p>	<p>・保健主事</p> <p>・保健指導担当者</p>
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	<p>●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減</p>	<p>●教育委員会規則に掲げる時間外在職等時間の上限を遵守する。</p>	<p>・部活動に係る活動方針の遵守。</p> <p>・毎月第1月曜日、第3水曜日の定時退勤日の完全実施。</p> <p>・学校閉庁日の設定。</p>	C	・第1月曜日、第3水曜日に定時退勤日をもうけているが、半数以上の職員が定時過ぎても学校に残っている。また、一月の時間外勤務時間が非常に多い職員が数名いる。	B	・時間外勤務をする職員はまだ多いが、以前ほど長時間ではなくなってきた。ただし、時間外勤務を長時間行う職員が0ではないので、呼びかけや指導を続けていく。	B	・管理職が早期帰宅を促しているにもかかわらず時間外労働が減らないのは、人員や時間が足りないことが考えられる。この問題については、業務の削減なしには本当に解決が見えない。	<p>・生徒会担当者</p> <p>・総合的な学習担当者</p> <p>・管理職</p>

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組内容	成果指標(数値目標)	具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言	
				○特別支援教育の充実	<p>○特別支援教育に関する教職員の意識向上</p>	<p>○特別な支援が必要な生徒への対応について、知識や技能を有していると考えられる職員が80%以上。</p>	<p>・特別支援教育に関する職員研修の実施。</p> <p>・支援が必要な生徒の情報共有を図り、全ての教職員で対応する行内体制の構築。</p> <p>・個別の教育支援計画、個別の指導計画の共有化を図る。</p>	A	・「教職員は、発達障害を含む支援が必要な生徒への対応についての基本的な知識や技能を有している」とアンケートで、「よくあてはまる」「大体あてはまる」と答えた教員は87.5%であった。成果指標を十分達成していると考えられる。	

5 総合評価・次年度への展望	<p>●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育</p> <p>①の心乃教育の推進については、生徒指導、いじめ防止対策、特別支援教育の充実について情報の共有を図りながら、全職員で同じ方向性を持ち取り組むことができ、一定の成果を得た。道徳教育の充実、校内研究と連携し、全職員で授業展開を考えたり、各学年で授業展開を考えたりできた。</p> <p>②の学力の向上と定着については、全教科においてICT機器を積極的に活用し、職員意識の向上につなげることができた。話し合う活動は、コロナ禍の影響で十分ではなかったため、方策を考える必要がある。単元テストについても長所、短所を洗い出し、次年度への取組につなげていく。</p> <p>③の「生きる力」の育成については、健康・体づくりはもちろんであるが、感染症やSNS、スマホ等の通信機器などとのように向き合っていくことも課題である。</p> <p>④の地域とともにある学校づくりについては、職場体験や授業参観など行事の一部が行えなかったため、十分で内面もあつた。しかし、校則の見直しを生徒たちが学校運営協議会などで、自ら発信できたのはよかったと考える。今後も生徒も職員も積極的に地域に根ざしていければと考える。</p>
----------------	---